

橈骨遠位端骨折 手術入院計画表

様

経過 月/日	入院日 / ()	手術当日 術前	術後	術後1日目 / ()	2日目 / ()	退院日 / ()
目標	シーネの圧迫による指先の痛み痺れがない。 骨折部の痛みが緩和できる。 手術の準備ができる。	→	傷から感染がない。 傷の痛みが緩和できる。 麻酔が覚めたら、歩行ができる。 頭痛・吐気などの症状がない。	→	→	退院指導が理解できる。
処置	シーネがきつく、指先に痛みや痺れが出た時はすぐに知らせて下さい。 骨折部を氷で冷やします。	→	手術した腕を枕で高くします。 手術部を氷で冷やします。 歩く時は三角巾で手を固定します。麻酔が醒め、腕の保持ができれば外してかまいません。 手術室からはベッドで戻ってきます。	→	→	→
安静度	手術する手は安静が必要です。	手術室へは(徒歩・車椅子・ベッド)で行きます。	手術直後は安静が必要です。トイレなどの際はナースコールを押してください。 麻酔の醒め方にあわせて介助いたします。			
治療薬	持参薬を確認させていただきます。 抗凝固剤(血液をサラサラにするお薬)を服用されている場合は、中止する事があります。 常用薬は手術後体調が落ちつくまで詰所でお預かりします。 	(:)に看護師が薬を持って行きます。 手術前に点滴を始めます。	容態によっては一時的に酸素吸入をすることがあります。 500mlの点滴が1本あります。 夜に抗生物質の点滴があります。 痛みが強い時は痛み止めが使えます。			→
検査	血圧・体温・脈拍・呼吸の状態を測ります。 採血をします。	血圧・体温・脈拍・呼吸の状態を測ります。	レントゲン写真を撮ってから病室へ戻ります。 血圧・体温・脈拍・呼吸の状態などを測ります。	血圧・体温・脈拍を測ります。 採血をします。	血圧・体温・脈拍を測ります。 	
食事	(:)から食事がとれません。	(:)から水分が摂れません。	腸の動きを確認してから、飲水・食事・内服をさせていただきます。看護師から声をかけますので、それまでお待ち下さい。			
清潔	シーネの中をタオルで拭きます。			傷を覆ってシャワー浴が出来ます。ビニールで覆いますので看護師に声をかけてください。		シャワー浴は傷が濡れないように、しっかり覆ってください。 指の運動は退院後も必ず続けていてください。
説明	手術室の看護師が説明に来ます。主治医と麻酔科医師より手術の説明、麻酔の説明があります。 説明は事前に外来で済んでいる場合もあります。 手術・麻酔の同意書を提出してもらいます。	手術室へは、化粧、マニキュアを落とし、時計・指輪・湿布・入れ歯などは外して行きます。 	手術後、担当医師より御家族に手術後の説明があります。	手術後の経過を良くするために、指の運動法を説明いたします。 片手でタオルを絞る方法を説明いたします。	指の運動は必ず続けて下さい。	もし、傷が開いたり出血したりすることがあれば当院の整形外科までご連絡下さい。
その他	入院中貴重品は金庫に入れて下さい。					退院時、次回受診予約票をお渡しします。

※病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら看護師にお尋ね下さい。

滝川市立病院 整形外科4階西病棟 作成 平成19年4月13日 改訂 平成22年4月16日 改訂平成24年
改訂 平成29年9月12日 改訂平成30年10月1日